



千八百七十八年八月三日刊行東京タイムス抄訳
日本内國公債論



4176



A 2430



千八百八十八年八月三日刊行東京タイムス抄譯
日本内國公債論

日本大藏卿ハ去ル五月工旬ヲ以テ其政府ノ公債志千二百五十
万圓ヲ募ルニシテ公告セリ尋テ大藏卿ハ日本ノ旧規先例ヲ
踏倣セサル而已ナラス加フルニ政人オク評シテ可ト為サハル
方法ヲ用ヒ右公債ノ總額ハ外國債主ノ援助ヲ假ラスハ獨リ
内國人民ノ應募ニ因テ募集スルコトヲ得ヘルト信用シ其債額ハ
特ニ内國人民ヨリ募集セサルヲ得サル旨ヲ公告セリ
日本政府カ此ノ如リ著手セル政略ハ固ト日本國ノ利益ヲ計画
スル真友ニシテ曾テ亞米利加合衆國カ其内國紛擾ノ際ニ於テ
司一ノ兵置ヲ以テ公債ノ募集ヲ充分成功シタルヲ目撃シ日本
國ニ於テ亦同様に好結果ヲ得ヘルトシテ更ニ其間ニ疑
團ヲ容レサルモノ、銳意ニ日本政府ニ讚成德德スル所ナリ

大正十一年四月
大隈侯爵郵奇贈

然ルニ英、米、日、英、國利益ノ防護者ガハ至大ノ熱心ヲ以テ其政
略ヲ擯作シ忽率ニ断レテ曰ク若シ日本政府ク此ノ如キ改略ヲ
固執施行セハ必スヤ最大不幸ノ結果ニ値過セント。
此ノ如ク日本政府ノ改略ヲ非議スルモノ或ハ信實ニ出テ依類
ノ理論ニ根據スルモノアリ曰ク欧州ニ於テス、猶ホ此ノ如キ
改略ヲ舉行シ得ルハ只ニ二三邦國ニ過キス故ニ日本國ニ於テ
此ノ如キ改略ノ能ク行レヤルハ理ノ最モ暗易キモノナリキ
或ハ東方ノ一小國ヲ記者曰ク日本ヲ指スニシテ字内ノ貿易ヲ
者曰ク英、日、其強壯ナル腕臂ヲ以テ所置ノ方向ヲ指示スルヲ
待タスレテ其理財ノ改略ヲ舉行スル毎ニ之ニ逆フテ敵抗セン
ト欲スルノ私心ヨリ怒スルモノアリ
凡ソ事ニ果斷ナキハ耻辱及ヒ損失ノ他ニ何ハノモナラズ

ス果斷決行ハ常ニ有益ノ結果ヲ來タスト茲ニ日本政府ハ吾輩
ノ是迄舉行シタルヲ見ル果斷ヲ以テ英人ノ議論ニ感動セシ
其素志ヲ決行シ國債ノ募集ヲ特ニ日本臣民而已ニ限制シ内國
市場ニ於テ公債証券ノ販賣ニ著手セリ
其決意ノ世上ニ公告セラル、ヤ日本國內ニ在留スル英人等、
耳目輩新聞記者ノ多数ハ口ヲ極メテ之ヲ嘲弄シ日本政府ノ内
國公債募集ノ舉行決シテ成功セサルヘシト断言セリ特ニ我新
聞紙上ニ掲載セル觀察ト全ク同一ノ觀察ヲ吐露セル新聞記者
ハ横濱佛字新聞而已ナリキ是ニ於テ我輩ハ其結構大小ノ異ヲ
リト雖モ千八百六十一年ノ我國ノ旧劇ヲ再々日本國ニ於テ見
ルコトヲ得タリ
合衆國政府ハ千八百六十一年ニ於テ其理財上ノ虧缺ヲ補助セ
シカ為メニ其内國人民ヨリ巨大ノ公債ヲ募集セシメテ決シ直

千ニ之ヲ成就セリ而レテ日本國カ以許ノ内國債ヲ募集シテ英人等ノ如キ根拠ト為スヘキ实例アリ加フルニ同様ノ事件ニ於テ輒近佛國カ大成功ヲ遂ケタルヲアルニ由リ日本帝國ノ施治者ハ内國債ノ行ハルヘキ信憑ト希望ヲ起スヘキ充分ノ支柱ヲ有セリ是ヲ以テ日本帝國ノ施治者ハ其志ヲ變セス又タ其人民ヲ信用シ外國人等カ公債募集ノ機ニ乘シテ利ヲ射ルノ貪心ヲ謀リ大ニ其望ヲ失レタルヲ以テ頻リニ日本政府ノ内國債ヲ非議スルヲ噴クス其強氏更ニ之ヲ意トセサリキ最早日本政府ノ内國公債募集ノ非議ヲ防禦スルハ無益ナリト信スルヲ以テ我輩ハ之ヲ為ラザルナリ日本政府カ其應募者ノ名簿ヲ漏キレヨリ未

テ其要求セル債額ニ著ルシク超過セル金額ヲ募集シ得ザルハ一爭ニシテ能ク萬言ニ換フヘキナリ英國新聞記者カ其紙上ニ於テ日本政府ノ公債募集ノ必ス成功ナキトシ其不成功ヨリ主スル耻辱及ヒ不幸ニ遭遇シテ大ニ困難スヘキトヲ詳論シタルニ尋テ此公債募集成功ノ報告ノ出テタルハ一層其光輝ヲ顯ハスモノト言フヘシ外邦ハ此成功ノ報知ヲ聞キ必ス信實ノ喜悅ヲナレ日本ノ國力ニ富ミ内部ノ一和ヲ明証スルモノトレテ之ヲ認ムベシ按スルニ此ノ如キ公債募集ノ成功シタルハ日本政府カ近時ノ叛逆(鹿兒島事件)ニ於テ奏シタル武功ト均シク日本内國ノ堅牢ノ聲カトノ知覺ヲ世界萬國ニ輝カス所以ノ政績ナリ蓋シ日本内國ニ在留スル英人等ハ此成功ノ報知ヲ聞知スルヲ好マサルヲ以テ種々ノ諱柄ヲ設ケ誹謗街ノ在ラシ限リハ詭マ

テモ之ヲ擯斥スヘシ
「エコー」ニ「ボツパン」(佛字新聞)ハ此報知ヲ得テ必ス其字ノ満
ク「アス」ヘシ
然レモ「ヘラル」及「ガゼット」新聞ノ如キハ此報知ヲ得テ必ス
歡喜マサルヘキナリ
「メエール」新聞ノ如キハ其向背未タ審カテラサルナリ何トナレ
ハ輓近該新聞社ハ其社主ヲ變換シ「ル」ヲ以テ其新社主ハ此時
機ニ乘シテ旧習ヲ一變シ該新聞ヲシテ直實不偏ノ論評ヲ吐露
スルノ器械ヲラシムルカ或ハ以前ノ如ク其定論ヲキ記者
テ彼ク「」一画為シ得タル如ク依然日本政府ニ抗敵スル方向
ニ於テ其論說ヲ吐露セシムルカニ由テ其向背ヲ定ムヘケレハ
ナリ
前週刊行ノ該新聞紙上ニ掲ケタル日本公債「佛」ハ既に「

情及「」将来ノ景況ヲ論サル平心虚意切實詳悉ナル後予「」見テ
我輩ハ既ニ該新紙ノ方向ヲ利決セリ「」人モ亦「」必ス其方向ノ
何如ヲ通知シタルヘシ
然レモ「」記者ハ亦「」業已ニ其紙面ニ抗敵ノ意ヲ表シ時ニ
日本政府ヲ嫌惡非議スルノ語氣ヲ含メリ
然レモ「」エール新聞社ノ如キ日本政府ヲ誹謗スル者「」左且レ
同レク日本政府ヲ非議スルガ如キ「」敢テ意トスルニ足ラサル
ナリ
今ヤ日本政府ノ公債募集ノ件ハ外人ノ左祖ヲ要マサルナリ亦
タ婉曲舞文ノ「」意ノ為メニ決レテ感動セララルヘキニ非ルナ
リ
公債募集「」成「」ハ日本人民ク能ク其政府ヲ信憑レ又且ク其忠
實ヲ尽クスト尽サバ「」トノ証拠タルヲ以テ實ニ緊要ノ件ナリ

大
蔵
省

而シテ最早此緊要ノ件ヲ妨害スルハ偏頗ナル奸計者(外國記者)ノカヲ及ヘキニ非ルナリ
本府縣ヨリ募集セル金額ニ應募ノ詳細ハ該新聞紙ノ他冊ニ之ヲ掲示セリ
日本政府ノ内國ヨリ公債ヲ募集センノ政略ヲ非議セル論者等ハ案外ニ日本政府ヲ容易ク其公債ヲ募集シ得タルヲ見テ己ムヲ得ス其攻撃ノ方向ヲ轉シ其公債ノ最大額カ東西兩京大阪ノ三大都會ニ於テ募集セシメタルニ乘シテ爰ニ其腦裏ニ江射シテ喋々スルモノ、如シ
彼論者、我輩ヲシテ信シメントス凡ソ都會ヨリ此ノ如ク巨額ノ公債ヲ募集シタルハ後令日本政府ヲ終尾能ク其公債ヲ募集シ得タルモ且西ノ幾分ヲ減殺スルニナリ
然レト論者ヨリ試ニ念ヘ何レノ國ヲ問ハス公債ヲ爲スル

當リテ其重モナル支給ヲ得ルハ如何シノ地方ニ在レオ
右三都會ハ是日本帝國財債輻湊ノ地
凡ソ貨幣ハ最モ澤山ニ貯蓄ナル、所ヨリ只澤山ニ供給サルヘキナリ
今若シ英國ニ於テ公債ヲ募集セハ其大ニ募集スルヲ得ヘキ
地方ハ何レノ所ソヤ
果シテ募集金ク、カテール、アイリス(英吉利極西ノ山名)ノ絶頂ヨリ自然ニ流出スヘキカ或ハ「グレンダロ」(愛倫ノ河ノ名)ノ邊岸ヨリ流出スヘキカ豈夫レ然ランヤ
此ノ如ク論者カ財債ノ貯蓄ナキ地方ヨリ巨額ノ出金ナキヲ歎息タル所以ハ其実非議詛譏ノ手段ニ尽キ切迫ノ地位ニ覺縮シタルノ所ナリ
日本政府ノ公債ヲ專ラ東京大阪西京等ノ大都會ニ於テ募集セ

大
歳
省

ラレタルハ真ニ至当ノ事ナリ然ラカラント欲スルト虽モ得ヘ
カラサ
然レモ若レ其三都會ノ速カニ政府ノ要求ニ應ズンハ諸縣ハ
公債ノ大半ヲ供給シタルヘキハ明ラカニシテ我輩ノ疑ヲ容レ
サル所ナリ
商業ノ活潑ナル三大都會ノ如キ地方ノ人民ハ知識遙カニ開達
スルヲ以テ教日ノ猶豫ナリ公債ノ可モノタルヲ了知シ得ヘシ
ト虽モ内地僻遠ノ人民ニ至テハ質朴無識ノモノ多キガ故ニ内
國公債ノ如キ曾テ聞知セサル新事件ヲ新シク了解スルニハ
週間ノ新聞ニ由リ我輩ハ適長ト為サレルナリ
然ルニ日本政府ノ官吏カ未タ公債募集ノ成功ヲ報告スルノ間
隙ヲ得サルニ當テ業已ニ公債募集高ル元來ノ百萬圓ニ過越ス
ルニ及ヘリトノ事實ハ宜シク注目スヘキ所ニシテ及テ其ノ全

望ヲ挑発スル所ナリ
是ニ由テ之ヲ見レハ日本國民ノ其政體ノ休感ヲ与ニスヘキ氣
象ハ此第一ノ試験ヲ以テ未タ尽サレタリト為スヘキラス就中
此氣象ハ可来永久外國債ヲ興スヘキ議論ヲ止マレムヘシ
日本通信者ヨリ我社ニ郵送セル一屆翰ニ今業已ニ成就セル
國債募集ノ事ニ適用スヘキ議論ヲ筆記セルモノアリ今ヤ其書
ノ意ヲ取リ以テ実行スヘカラスト案モ再々公債ヲ募集スルニ
當リテハ宜シク用ヒテ参考ト為スヘキノ旨ナリ
其通信者ノ言ニ曰ク最下等社會ノ人民ト虽モ國益トナルヘキ
事業ニ從事セシメテ勸奨シ且其出金ノ方法ヲ明瞭ニ説キ示ス
時々喜悦シテ其機會ニ乘レ以テ許ト虽モ其貯蓄スル財貨ヲ資金
ニ供スルト一言ヤ我輩モ亦タ疑フヘキ理由ナキモノト信
ス

然レ此是放棄ノ議論ニ涉ルヲ以テ爰ニ之レヲ論スルヲ要
セス
日本政府ヲ欲スル所ノ四國公債ハ今ヤ已ニ人民ノ歡喜ヲ以テ
速カニ募集セテレタリ而シテ其画策者ハ字内列國多シト望ヒ
只其二三ノ國而已敢テ舉行スルニ過キサル理財法ヲ好機會ト
云フヘカラサルノ時ニ施シ能ク其成功ヲ遂ケ佛蘭西及ヒ亞米
利加其巨大ノ尽力ニ由テ得タル結果ニ劣ラサル斷乎トレテ勇
マレキ結果ヲ生シタルヲ以テ字内ニ誇示スルヲ得ベシ
日本政府ハ其内國債募集ノ功ヲ米佛ノ功績ニ比スルモ不可ナ
キナリ

